

事 務 連 絡  
令和4年11月1日

各都道府県教育委員会施設主管課  
各指定都市教育委員会施設主管課  
各都道府県私立学校施設主管課  
附属学校を置く各国立大学法人施設担当部課  
各国公立高等専門学校施設担当部課  
独立行政法人国立高等専門学校機構施設担当課

御中

文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部施設企画課

新しい時代の学びを実現する学校施設整備・活用推進プラットフォーム  
「CO-SHA Platform」の開設について（周知）

これからの初等中等教育段階における学校施設の在り方については、1人1台端末環境のもと、全ての子供たちの可能性を引き出し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実等を図るために、新しい時代の学びを実現する教育環境の向上と老朽化対策との一体的な推進が求められます。

一方で、各学校設置者がそのような施設整備を進める上では、既存施設の改修ノウハウの不足や、専門的・技術的な知識を有する専門職員の不足など、各学校設置者によって様々な課題があるとの指摘もあります。

そのため、文部科学省においては、主に、初等中等教育段階における学校施設整備に関する技術的・専門的な支援を行いつつ、全国の学校関係者が有する情報やノウハウを共有し、学校施設・学習空間の共創が促進されるよう、別紙のとおり「CO-SHA Platform (コーシャ・プラットフォーム)」を開設しました。

今後、下記の3つの機能を備えたプラットフォームとしてWEB上で公開される予定ですので、各学校設置者における施設整備や施設の活用を行う上で積極的に御利用いただくと幸いです。

なお、このことについて、都道府県教育委員会においては域内の市区町村教育委員会等に対し、各都道府県私立学校主管課においては所管の私立学校に対して、それぞれ周知いただくようお願いいたします。

記

## I. 新たな学校施設づくりのアイデア集

学校施設の整備や既存施設の活用を検討する上で参考となる事例を、使いやすいコンテンツとしてWEBページ上に公開します。

## Ⅱ. 無料相談窓口

専門的・技術的な知見を持つ有識者をアドバイザーとして選任し、学校設置者や学校関係者からの相談等に対する助言や、専門家の現地派遣を行います。

## Ⅲ. イベント&コミュニティづくり

学校施設に関する情報やノウハウなどを学校設置者同士で直接交換し、お互いの知見やアイデアを深める場としてワークショップなどのイベントを開催します。

令和4年度中にワークショップイベントを3回開催予定です。10月31日より、第1回イベントの参加受付を開始していますので、お申込みいただく際は以下のURLより詳細を御確認ください。

CO-SHA Platform 特設ページへのアクセスは以下のURLよりお願いします。

URL : [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/01\\_i.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/01_i.htm)

注意事項：

10月31日よりご利用できる機能はⅡ. Ⅲ. の受付のみとなります。今後、令和4年11月末頃より特設ページへのアクセスも可能となり、順次内容を充実させていく予定です。

施設企画課 環境施設企画係 担当者：古田・中尾 電話：03-5253-4111（内線 2288） Mail：shisetulead-2@mext.go.jp
---

# 新時代の学びを実現する学校施設整備・活用推進プラットフォーム

## 目的 概要

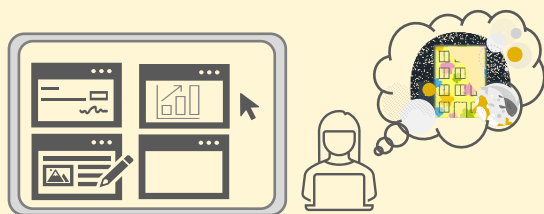
学校設置者における「新時代の学びを実現する学校施設」の整備・活用を促進するため、以下の3つの機能を備えたプラットフォームを令和4年10月31日から始動しました。



## 名称：CO-SHA Platform ～ co-creation(共創), share(共有) ～

### I 新たな学校施設づくりの アイデア集

《 具体的な実践につながる  
整備事例やノウハウの蓄積・発信 》



学校施設の整備・活用事例を  
使いやすいコンテンツとして掲載します

### II 無料相談窓口

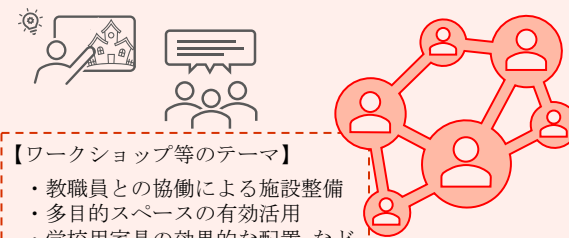
《 専門的・技術的な  
相談体制の構築・運営 》



学校建築アドバイザーによる助言や派遣  
を行う相談窓口を設置します

### III イベント& コミュニティづくり

《 好事例を着実に横展開するための  
現場同士のネットワーク化 》



#### 【ワークショップ等のテーマ】

- ・教職員との協働による施設整備
- ・多目的スペースの有効活用
- ・学校用家具の効果的な配置 など

プロジェクトチーム※の募集・活動支援や  
ワークショップの開催を行います

※学校施設の整備・利用に関する共通的な課題解決を目指す  
チームを募る予定。活動開始は令和5年度以降を予定。

プラットフォーム全体を統括する“プログラム・スーパーバイザー”を配置



上野淳 東京都立大学名誉教授

- ✓ I, II, IIIの有機的な連動を図り、プラットフォーム全体を段階的に拡充・充実
- ✓ 相談内容に応じて最適な学校建築アドバイザーを選定・派遣
- ✓ ワorkshop等の開催にあたり、基調講演やファシリテーションを実施

# CO-SHA Platform 事業スケジュール (予定)

令和4年 10月31日

## 【第1弾 相談窓口・イベント受付開始】

- ・無料相談窓口開設、受付開始
- ・第1回ワークショップイベント受付開始

(URL : [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/01\\_i.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/01_i.htm))

11月下旬

## 【第2弾 総合HP開設・アイデア集掲載】

- ・CO-SHA Platform の一元的な情報発信窓口となるホームページ開設
- ・新たな学校づくりのアイデア集掲載 《順次拡充予定》

12月15日

- ・第1回ワークショップイベント開催 ▶

個別最適・協働的な学びの充実に向けた、  
柔軟で創造的な学習空間とは？  
あしたの学校づくりを探る、作り手・使い手の対話の場

令和5年 1月中旬頃

- ・第2回ワークショップイベント開催

2月中旬頃

- ・第3回ワークショップイベント開催

### 【登壇予定者】※敬称略

- ・赤松 佳珠子 (株式会社シーラカンズアンドアソシエイツ)
- ・前田 明洋 (株式会社オカムラ)
- ・町田 大樹 (横浜市教育委員会事務局)

3月中旬頃

- ・令和5年度実施予定プロジェクトチームの募集開始

※令和5年度以降も、当面の間継続して実施予定。

事業  
ロゴ



- ・校舎の形を象ったラインタイプのロゴマーク。
- ・校舎（学校施設全体）にアクセスする意味合いを込めた矢印の形状。
- ・共創・シェア・つながり・循環も表現。
- ・未来へ進むイメージとして右肩上がりのシルエットにデザイン。